

第15回金融教育に関する小論文・実践報告コンクール

## 推奨実践事例賞

研究校部門

### グローバルな人材を育てる経済学教育

三重県・三重県立四日市商業高等学校 教諭 弓矢 伸一

知るぽると  
www.shiruporuto.jp

© 金融広報中央委員会 2018

## 1. はじめに

---

三重県立四日市商業高等学校は、三重県の北部、名古屋から南へ下って2番目の都市である四日市市に所在します。明治29年に設立され今年で創立122年目を迎えます。

生徒数は、1クラス40名の7クラスで構成され、総勢840名が在籍します。男女比は、男性40名に対し女子が800名で「女子校」と呼ばれてもおかしくありません。

また、弊校は国民体育大会（略称国体）女子の強化指定校になっていて、硬式テニス、ハンドボール、バスケット、陸上の4クラブが該当し、昨年は硬式テニスがインターハイ全国優勝、今年の国体ではハンドボールが全国優勝しました。

## 2. 商業科の学習指導要領について

---

平成22年に改訂された高等学校学習指導要領では、社会科と商業科に経済を教える教科を設けています。社会科では、「政治・経済」で一本化されています。これに対して、商業科では経済知識から「国際収支と外国為替」と「金融資本と金融市場」を抜き出して編集し、「ビジネス経済」と「ビジネス経済応用」の2教科に構成されています。

その上、ミクロ経済理論及びマクロ経済理論を基に、価格の決定、景気の循環、経済政策の影響などを理解できるように指導することを求めています。

## 3. 経済教育が始まる前

---

学習指導要領の改訂に伴い、平成27年4月から情報マネジメント科の3年生に選択授業「ビジネス経済」が誕生しました。この授業が始まるまでの5年間は、週2単位の課題研究「株式模擬売買」の授業で、日本証券取引所が主催する「株式学習ゲーム」を通じて、株価が上昇した企業の経営分析と株価を変動させる経済環境を考察する授業を指導してきました。

また、金融知力普及協会主催の「エコノミクス甲子園」の三重大会が平成23年度から始まりました。そして、第1回目の大会から連続して生徒を出場させています。このイベントは、経済学の知識を問う筆記試験問題と早押しクイズに答え勝ち進む競技会ですが、進学高校対商業高校の対決構図になっており、経済辞典並みの知識が定着するように腐心して、優勝を目指してきました。

## 4. 経済を教える教材選択について

---

商業高校で学習指導要領に準拠した「ビジネス経済」の教科書は、実教出版の教科書しかありません。この教科書は、大学の経済学部で使用する「経済原論」と同様、ミクロ経済学から始まりマクロ経済学へと記述が進みます。しかし、大学で利用する「経済原論」は5cmの厚みのある著書であるのに対し、「ビジネス経済」は1cmの厚みしかなく、経済用語が難しい上に詳しい説明が不足していました。さらに、国際貿易と外国為替について、「ビジネス経済応用」に移行されているため、何の記述もなされていません。

さらに、弊校は社会科公民分野の授業がないことから、「政治・経済」の教科書が入手不能でした。

そこで、私は、1年生で学ぶ必修科目の「現代社会」（東京書籍）に着目しました。この教科書のP.102から始まる記述は、産業革命から現代までの経済知識が時系列に網羅されているため、実教出版の「ビジネス経済」で学べない内容を補完する目的で敢えてこの教科書を商業科の経済教育に導入しました。

## 5. 経済学を教えるための外部支援団体の活用

---

①平成25年4月から2年間、日本新聞協会のNIE（Newspaper in Education）の実践を行いました。その後、平成27年4月から、中部地区新聞公正取引協議会主催の「すべての教室に新聞を」事業の援助を受けています。この事業の内容は朝日・中日・毎日・読売・日本経済新聞の5大新聞を1年間無料で購読できるというものです。昨今、新聞の購読を止める家庭が増えていると聞きますが、情報の信頼性が高く、かつ教材利用の自由度が高い新聞は、今を生きる生徒の日常生活から経済学へのアプローチに重宝しています。

(新聞が生徒の目につきすぐに読めるよう、本館2階職員室前の廊下に配置)



②平成27年4月から三重県金融広報委員会の研究校委嘱を受け、2年間の約束で、経済金銭教育の実践に取り組みました。この制度について特筆すべき内容は、年間15万円の助成金を受けることができます。この中から9万円を生徒の教材購入に充当し、残りの6万円を経済学の講演会等に参加する旅費支援に充てることができました。

平成27年度は経済用語辞典を中心に購入、平成28年度は『池上彰のやさしい経済学』(〈1〉および〈2〉)、日経ビジネス人文庫)を購入し経済理論の解説書として利用しました。また、『週刊東洋経済』と『週刊ダイヤモンド』の定期購読も実施しました。

③京都学園大学、篠原総一学長をトップに大学の経済学部教授が主体となって運営し、小中高の教員が経済教育について学び合う「経済教育ネットワーク」が存在します。毎年「先生のための夏休み経済教室」が、東京・大阪・名古屋で開催され、ご存じの方も多いと思います。そして平成27年2月に、東京、大阪、札幌に次ぐ4番目の研究部会として、椙山女学園大学准教授の水野英雄氏を世話人として名古屋部会が設立されました。そして私はこの部会に参加して、商業高校における経済学教育の指導法や教材開発について指導助言をお願いしてきました。

④日本証券業協会が主催する、名古屋と大阪の「金融経済教育教員交流研究会」に参加しています。この学習会は年間6回実施されています。また、長期休業中には「授業に役立つ金融経済セミナー」が東京・大阪・名古屋で開催され、産業界から多様な講師が参加するため、最新の経済情報が得られます。

⑤大学教授の派遣事業を申込み、龍谷大学経済学部教授、小谷浩之氏による「経済学講演会」を毎年実施しています。戦後70年の経済の歩み(日本と世界)をテーマに集中講義を実施し、経済成長と景気循環の理解を深めます。

## 6. イラストで経済理論を教える教材の作成

平成27年度にDVD教材「池上彰のやさしい経済学 第一集」(全7巻、BSジャパン・テレビ東京製作)を購入。この中からイラストを抜き出して、プレゼンテーション教材「イラストでわかる経済理論」を3部(アダム・スミス、マルクス、ケインズ)作成しました。

## 7. 成果

5.②の研究校として2年間、金融・金銭教育の実践に取り組みました。

また、翌年の平成28年12月11日に開催された、全国高校生金融経済クイズ選手権「エコノミクス甲子園」三重大会で、本校の男子ペアが初優勝しました。さらに、女子ペアが第3位に入賞しました。なお、決勝戦は6チーム出場しましたが、そのうちの4チームが本校の生徒でした。

三重県大会で優勝した男子ペアは、2月に東京で開催される全国大会へ出場の切符を手にし、優勝者に贈られる米国ニューヨーク研究旅行の獲得を目指して、授業だけでなく様々な教材等を活用して、日々金融経済知識の習得に励みました。

## 8. 経済学を学んだ生徒の感想

エコノミクス甲子園三重大会で優勝した生徒

毎週木曜日5、6限目に「課題研究A 株式模擬売買」を通して、模擬的に株を保有した。結果、今まで気にしたこと

のなかった経済関係、企業関係、政治関係のニュースを注目して見るようになった。そして、世の中の動きがわかるようになってきた。卒業してからも引き続きニュースに注目していきたい。模擬売買を通して利益を上げるには至らなかった。株は短期的な利益を求めて買うのではなく、長期的に保有していくものだと学んだ。

1学期、2学期の成績をつける時期になると、過去1ヶ月間の新聞から気になるテーマを取り上げ、新聞スクラップを作成した。1ヶ月間は短いように感じたが、実にたくさんのことが起きていると実感した。(添付資料)

2学期に入ると、エコノミクス甲子園三重大会で好成績を残すことを目標に、経済用語を覚えた。また、「X選択 ビジネス経済」においても、エコノミクス甲子園に出題されそうな用語を強調して何度も教えていただいた。結果として、四日市商業高校として初の優勝者となったことは誇れるものである。そのおかげで伊勢新聞から取材を受け、三重テレビの生放送番組に出演することができた。また、三重県知事の鈴木英敬氏に表敬訪問を行うことができた。女性の多い四日市商業高校において、男子生徒として輝くことのできた最初で最後の瞬間だった。後輩諸氏にも部活動はもちろんのこと、こういった授業の場でも輝いていただきたいと願う。

## 9. まとめ

---

---

私事で恐縮ですが、来年3月で定年となります。商業科の教員として歩んできた中で、経済学を教える実践を通じて生徒が大きく成長し、生徒自身が誇れる結果を出せたことは教師冥利に尽きます。

指導計画書 1

ビジネス経済(3年)の年間授業計画(シラバス)

教科・科目名	商業	ビジネス経済	単位数	3単位
対象	3年生	情報マネジメント科	必履修 選択必履修	選択
授業の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ビジネスに必要な経済に関する基礎的な知識を習得させ、経済の仕組みや理論について理解するとともに、経済の動きを客観的に分析する能力と態度を育てる。</li> <li>・自分の将来を見通し、選挙を通して自国の政策に参画する態度を育てる。</li> <li>・知識の習熟度を測るため、12月にエコノミクス甲子園に参加する。</li> </ul>			
使用教材	[教科書] ・ビジネス経済 実教出版 ・現代社会 東京書籍 ・プロムナード世界史 浜島書店			
評価の観点 ・ 評価規準	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
	・現在の経済状態について関心を持ち、その探訪について自ら考えを整理する意欲や態度が身についているか。	・経済に関する自らの意見を的確に表現する能力が身についているか。	・経済に関する様々な情報や資料を各メディアから収集し、その中から適切なものを選択して、主体的に活用する能力が身についているか。	・経済に関する基礎的、基本的な知識と見識を身につけ、それを現実の諸問題に適用できる水準まで理解を深めているか。
評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期考査や小テスト、宿題テストの結果を基本に、提出物、授業態度等の平常点を加味して評価する。</li> </ul>			
学期	学習内容		学習のねらい	
1学期	第1章 経済発展の歴史 紀元前から産業革命にいたる経済社会発展の歴史  第2章 産業革命におけるアダムスミスの経済理論 カール・マルクスの経済理論		<ul style="list-style-type: none"> <li>・自給自足経済から市場やビジネスが成立するまでの経済発展の歴史を学習</li> <li>・市場の失敗</li> <li>・自由主義経済と計画経済の違いを学習(社会主義国の誕生と消滅)</li> </ul>	
2学期	第3章 経済政策 マクロ経済学  第4章 経済成長と景気循環  第5章 価格決定と市場の役割		<ul style="list-style-type: none"> <li>・財政政策・金融政策の基になるケインズの経済理論を学習</li> <li>・戦後から今日にいたる経済成長の歴史と金融のしくみ</li> <li>・ミクロ経済学</li> <li>・国際経済と日本経済の課題</li> <li>・エコノミクス甲子園の学習</li> </ul>	
3学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・検定合格に向けての学習</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・検定合格をめざす。</li> </ul>	
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提出物の期限厳守</li> <li>・全商業経済検定 「ビジネス経済A」(2月上旬実施予定)                      (受検料¥1300と検定問題集代金¥600程度が必要)</li> </ul>			

指導計画書2

ビジネス経済 年間指導計画書（詳細）

No. 1

月	指 導 内 容
4月	原始共同体から産業革命までの経済発展の歴史（世界史の教材利用） <ul style="list-style-type: none"> <li>○気候分布と植生区分</li> <li>○都市国家の誕生と衰退</li> <li>○食料の増産（酪農の導入）と人口増加</li> <li>○古代から現代に至るエネルギーの変遷</li> <li>○身分制度の崩壊と手工業の発展へと続く技術革新</li> <li>○香辛料・奴隷・植民地獲得競争と続く海洋貿易</li> </ul>
5月	イギリスの産業革命 <ul style="list-style-type: none"> <li>○アダム・スミスの国富論（重商主義批判）</li> <li>○イラストでわかる経済理論 アダム・スミス編</li> <li>○分業による生産性の向上</li> </ul>
(中間考査の実施)	
	市場の失敗 <ul style="list-style-type: none"> <li>○市場の独占・寡占</li> <li>○外部経済・外部不経済</li> <li>○情報の非対称性</li> </ul>
6月	資本家と労働者の階級分離 <ul style="list-style-type: none"> <li>○カール・マルクスの「資本論」</li> <li>○イラストでわかる経済理論 カール・マルクス編</li> <li>○社会主義国家の誕生</li> <li>○計画経済とその破綻</li> </ul>
7月	(期末考査の実施)
8月	経済学講演会 <ul style="list-style-type: none"> <li>○古典派経済モデルのグラフ図</li> <li>○戦後の復興と高度経済成長</li> <li>○GDPと経済成長率の概念</li> <li>○為替レートと貿易</li> <li>○金融の知識</li> </ul>
9月	ケインズ理論 <ul style="list-style-type: none"> <li>○イラストでわかる経済理論 ケインズ編</li> <li>○政府による有効需要の創出 財政政策</li> <li>○累進課税による「富の再分配」</li> <li>○金融政策 利子率を変動させて消費を拡大</li> </ul>

国民所得と経済成長

- GDPとGNP
- 経済成長

- フローとストック
- 景気変動のメカニズムと物価

金融のしくみと働き

- 金融のシステム
- 通貨と信用創造

- 直接金融と間接金融の具体例

中央銀行の役割と金融の自由化

- 中央銀行の役割
- 金融の自由化・国際化

- 金融政策

10月

政府の役割と財政

- 政府の経済的役割
- 租税と公債

- 財政政策
- 財政問題と財政危機

(中間考査の実施)

需要と供給

- 限界効用逓減の法則
- 需要の価格弾力性

- 代替財・補完財
- 限界費用逓増の法則

11月

価格決定の仕組み

- ミクロ経済学の授業

国際経済の仕組みと動向

- 貿易と国際分業
- 外国為替のしくみと国際収支
- 戦後国際経済の枠組みとその変化
- 対立と協調の時代
- グローバル化の進展

エコノミクス甲子園出題問題

12月

(期末テストの実施)

エコノミクス甲子園三重大会 出場

1月

商業経済検定「ビジネス経済」合格のための学習

資料 新聞教育の効果

金融経済教育研究会成果報告として2016年12月13日(火)に公開授業を実施。

この参加者の皆様へ生徒の作品を10部教室掲示し、経済知識を深めるための実践例を紹介しました。今回、その生徒作品から評判の良かったものを1部抜粋します。

出典) 左から、日本経済新聞 2016年10月29日、日本経済新聞 2016年10月12日

**これから伸びるアジアの国々**

**日本** GDP成長率 0.54%  
第1次産業部門: 農業  
主要な輸出品: 自動車, 半導体電子部品  
「先進国」としてはかなり同落  
ち見られる。現在(は、アベ)ノミクス第三の矢として「日本再興戦略」を策定し、大胆かつスピードを持った成長戦略を実施している。雇用の観点からの改革にも取り組んでいる。

**バングラデシュ** GDP成長率 6.81%  
第1次産業部門: アグリビジネス  
主要な輸出品: 衣服, 農業商品  
世界第2位のアレル生産大国へ発展!  
イギリスに統治されていた頃繊維工場が作られたため、アレル生産の基礎がた  
海外ブランドからの厳しい注文に応えられる生産技術と持っており、多くのグローバル企業が生産拠点とし始めている。

**インドネシア** GDP成長率 4.79%  
第1次産業部門: アグリビジネス  
主要な輸出品: 鉱物燃料, 機械部品  
大國への脱皮足踏み  
復興が目標  
海洋国家の

**ミャンマー** GDP成長率 7.03%  
第1次産業部門: 鉱業  
主要な輸出品: 天然ガス, 木材  
ミャンマー経済開国に沸く  
「ありがとう。支援します。」  
ミャンマー支援1000億円  
「ありがとう。」

**パキスタン** GDP成長率 4.04%  
第1次産業部門: アグリビジネス, 石油  
主要な輸出品: 布米  
全人口の57%を24歳以下の若者が占めていて有望な労働力となっている。パキスタンからテロの恐怖が取り除かれ、社会インフラ整備され、女性を含む国民の教育水準が向上したら巨大な市場が生まれるだろう。

**フィリピン** GDP成長率 5.91%  
第1次産業部門: テタなし  
主要な輸出品: 半導体電子部品輸出  
南シナ海問題は平和的に解決しよう。軍事でも経済でもアメリカとの決別を宣言する。

**ベトナム** GDP成長率 6.68%  
第1次産業部門: アグリビジネス, 石油の精製業  
主要な輸出品: 衣服, 靴, 電気機器  
＜魂力＞  
ベトナム人は勤勉でプロパシ  
ング処理に長けている。  
その長所を活かして...  
近代工業国家として成長することを目標としており、「世界の工場」の座を射止められるのではないかと世界の企業家から注目されている。

**感想**  
「これから伸びるアジアの国々を調べて、それぞれの国の経済を知ることができました。同じアジアとある日本も急激な発展を遂げている他国に負けず頑張っている姿が素晴らしいです。これからアジアの発展に注目していきます。」  
「これから伸びるアジアの国々」を調べて、それぞれの国の経済の特色を知ることができました。また、各国の課題も見つけられたので、これから各国がどのような政策を行っていくか楽しみです。

※ GDP成長率は2015年のもの(2016年10月5日更新) 新聞: 日本経済新聞 1冊: ヒッキー 3F18 筒井葉月, 3F23 西村香里

(新聞記事は、新聞社の許諾を得て転載しています)